

# Laughter is the best medicine

## ～笑いは最善の薬～

**1/16.17にキューズモール内で行われたダイナミックアートのボランティアに参加しました。以下は参加した1、2年生の感想です。**

今日はたくさん子ども達が来てくれました。反省する点はなく、積極的に取り組んだり、一点に集中することなく周りを見ながら楽しむことができましたと思います。初めから片付けまで頑張ることが出来ました。怪我などがなく無事に終わることが出来て良かったです。

今回参加して本当に良かったと思います。小さい子に対しての接し方が難しかったです。会話をしている中でたくさん気づくことがあり、すごくよい経験になりました。例えば、何を書くか悩んでいる子に「何を書きたいかな」「好きなものは何か」と小さい子に伝えるように言葉を言い換えること、目線の高さを合わせることです。私は普段小さい子に触れ合う機会がほとんどないので、今回参加して小さい子に対しての会話の仕方や接し方を学ぶことができました。また、小さい子の素直さが本当に可愛かったです。そして、保護者の方に出会えて良かったです。緊張している時に声をかけてくださり、緊張がほぐれました。特に「ありがとう」の一言が本当に嬉しかったです。また機会があれば参加したいと思います。良い経験をさせていただきました。参加して本当に良かったです。

今回参加させて頂いたイベントはとても楽しいイベントでした。私は午後からしか参加できませんでしたが、たくさん子どもたちと色々な話ができただけでとても嬉しかったです。午前に作った紙はとても大きくて迫力がありました。午後は、ハートやお花や星型のシールに願いごとを書いたり、絵を書いたりしました。参加してくれた子どもたちはそれぞれ個性豊かな作品に仕上がっていました。私には思いつかなかったデザインの発想などもあったのでとても勉強になったと思います。3月にもまたイベントがあると聞いたのでまた行きたいと思いました。

- 今回アートのイベントに参加して、子どもの大胆な塗り方にとっても惹かれました。手や足を使ってとても良い作品ができて楽しかったし嬉しかったです。
- 午後からのシールに書いていく物は、字が書けなくても、お母さんに聞き頑張っている姿に感動しました。私も、できなくても諦めずに努力したいと思いました。
- 今回のイベントで私は、少ない時間の中で周りを見ながら今、何をすべきかを考えながら行動でき、「時間内で臨機応変に対応する力」を身につけることができました。「諦めずに何事にも努力する」ということも学ぶことができました。
- イベントに参加して身につくこと、学ぶことが多くあるので、コロナ禍でイベントなどに制限はありますが、これからも多くのイベントに参加したいです。
- 今日キューズモールの子ども向けイベントに参加しました。
- 昨年からコロナの感染が広がり、このようなイベントに行けることも少なくなっていた中でのボランティア活動は、本当に良かったです。スタッフさんの子どもととても仲良くなり、一緒に絵を描いたり、アート作品を作ったりと、子どもたちは最初から最後まで笑顔で楽しんでいて、本当に良かったなと思いました。0歳の男の子を抱っこして子守りをしたり、子どもたちと遊んでいたりと、スタッフのお母さん方から「保育士さんみたいやね」と言って頂けたのが、保育士を目指している私には有難い言葉で、とても嬉しかったです。コロナ禍の中でのイベントは感染対策の徹底や、密にならないよう子どもたちに配慮をしたりと、とても大変でした。その中で、子どもたちの「楽しかった」「まだやりたい」という言葉は本当に嬉しく思い、このボランティア活動に参加できて良かったなと思いました。
- イベントの主催者の方やスタッフの方、お母さん

方からまた小田高校でイベントをしてほしいや、またお手伝いに来て欲しいなどと声をかけて頂けたのがとても嬉しく、子どもたちがアートの中で、早くコロナが収まりますようにと書いてる子が多く、みんなが同じ気持ちで苦しんでいたり、我慢してたりするので、コロナが収まったら絶対にこういう子どもたちに楽しいイベントに参加してほしいので、これから頑張っていきたいと思います。

今回初めて看護のボランティアに参加してとてもよい経験が出来ました。初めはどんな事をするのか分からなくて不安だったり、初めて参加するのでわくわくした気持ちでいっぱいでした。先輩方もサポートしてくださったり、友達同士で助け合ったり、スタッフの皆さんがサポートしてくださったおかげで無事にボランティア活動を行う事ができました。ボランティア活動を行う中で新しい出会いがあったり、大人の方と話すきっかけができて新鮮でした。子どもたちから学ぶ所もありました。子どもたちと話すにはどうやって話したら心を開いて話をしてくれるかなどを考えながら話しかけるように工夫しました。ボランティア活動を終わると達成感があって楽しかったです。機会があれば色々なボランティア活動に参加して経験を増やしていきたい、視野や考え方、人との関わり方などを学んでいきたいです。

今回ボランティアに参加して、子どもならではの発想が私の考えていなかった事ばかりだったり、子どもたちのかわいさや無邪気さにとても癒やされたりして、私にとってとてもよい刺激になりました。私は、今のコロナ禍の時期は私や子どもたちなど、多くの方が倦怠感を感じていると考えています。しかし、このコロナ禍の時期だからこそ人と接することで、今回の私のように刺激を貰い、頑張れるという人がいるのではないかと感じました。だから私は、これからも積極的にボランティア活動に参加していきたいです。

今回キューズモールでのイベントに参加して、子どもといっぱい触れ合うことができ、とっても楽しかったです。普段、書くことがないような大きな紙にスタンプや筆を使って色々書いていくっていう滅多にない経験ができました。また3月でのイベントにも参加しようと思いました。

- 今回、ダイナミックアートに参加して、改めて子どもたちと関わることの楽しさに気づきました。
- 主催者さんの子どもも様々な年齢でそれぞれの特徴についても教えていただくことができました。
- イヤイヤ期の2歳や1つしか変わらない3歳でも、とても大きな差に感じることもありました。また、知り合いの赤ちゃん以外をだっこしたのも初めてだったのでとてもよい経験になりました。
- ダイナミックアートがスタートしてすぐに動くことができなかった子も少しの声かけだけで大きく動いてくれて、ダイナミックな作品になったと思います。また他の子は少し上の子どもを見て真似をする姿が見られたり、丁寧に隙間を塗っていたりするのを見て個性は幼少期から出てくるということがわかりました。
- 午後からのイベントでは流行のキャラクターを生懸命に書いている子や文字をカ一杯書いている子などがいました。また、私たち高校生も子どもたちと関わりながら参加することができました。
- そして、最後には笑顔で「ありがとう」という声や「楽しかった」という声を聞くことができコロナ渦ですが、このようなイベントに参加することができて本当によかったと思いました。次は三月にも行うとお聞きしたのでまた、参加したいと思います。

● 今回のイベントはコロナの関係もあり、今年度初めての外部でのボランティアでした。1年生と一緒に子供に関わる活動をすることができてとても楽しかったです。また、このようなイベントのお手伝いをする事で普段関わる事がほとんどない子どもたちと色々な話をしたり、一緒に絵を書いたりすることができたのでまたこのようなイベントがあればぜひ参加したいです。